

# 市政 報告

小松市議会議員

平成30年8月号

# 川崎 順次

かわさき  
じゅんじ

こんにちは!!

かわさき じゅんじ です。



早いもので北陸新幹線が金沢まで開通して3年がすぎ、2023年春の敦賀開通に向け、着々と工事が進んでいます。金沢まで開通して、小松にどれだけの効果があったのか。

以前から金沢開通までに企業誘致を進めていかなければ小松にあまりメリットがないのではないかと、言い続けてきました。企業誘致によって、定住人口、交流人口の拡大が生まれてきます。ここ10年程小松に大型企業の誘致はないに等しい状況です。

また、小松には空港があります。上海、ソウル、台湾との国際線が運航しています。

海外から、小松空港を利用してきても市外、県外へと流出していきます。1300年の歴史をもつ栗津温泉などの観光地は、利用者が少なく新幹線効果や小松空港国際線利用者増の効果が上がってこない。

今、海外からの企業誘致、空港を活かした産業の創出に向けて取り組んでいます。2020年東京オリンピック・パラリンピック、そして2023年新幹線金沢・敦賀間開通までに、国際都市こまつの実現に向け、市民の皆さんとともに一所懸命取り組んでいきます。

議会は二元代表制であり、市長及び執行部の政策、企画等に対してチェックする立場にあり、是々非々での対応を要します。

議員は市民の付託を戴いている以上市民の立場に立たなければなりません。市政発展のためには色々議論を積み重ね、自分の主張をはっきりと伝えることが大事です。私は、これからは是々非々の立場で議会で発言していきます。行動していきます。

## 地元の活動報告

地域を 住み良いまちに！  
安心して 暮らせるまちに！

小松市議会議員  
かわさき じゅんじ  
川崎 順次



森喜朗オリンピック組織委員会会長（元総理）に小松市でのオリンピック合宿誘致を要望してきました。



西村康稔内閣官房副長官に企業誘致の制度拡充を要望してきました。



佐々木はじめ衆議院議員にタジキスタンに対する経済支援を要望してきました。



会派自民党こまつで山田しゅうじ参議院議員を訪問してきました。



長年にわたり、大雨が降ると氾濫していた河川の大排水路改修工事がようやく着工しました。



串川公園の桜並木の整備  
芝桜植栽活動  
(桜 250本・芝桜本年で3000株)



平成17年完成串川公園の清掃を毎年行っています。本年も6月に実施しました。



運動会



敬老会

子供と老人が過ごすための  
福祉施設を充実。  
串町会館の改修が  
決定しました！



### 所属委員会

総務企画常任委員  
小松基地、空港対策特別委員

### 国際交流事業

一般社団法人日本タジキスタン文化経済友好協会理事長  
石川県フィンランド協会 理事  
小松市ロシア協会 理事

### ～地元の活動プロフィール～

小松ボクシング協会会長  
御幸地区社会福祉協議会会長  
串町町内会会長  
串校下スポーツ協会会長  
自衛官募集相談員  
串校下連合町内会会長



川崎 順次

## 定例会質問Q & A

全議会に全質問！  
代表質問を抜粋

明日の小松市へ  
**全力**疾走

議員活動も早くも23年がたち、この間、議員として市民の皆さまからの声を届けることは一番の仕事と思い、全議会で質問を行い取り組んでまいりました。そしてまだまだ小松市のためにできることは沢山あると感じています。これからも市民の皆さまのために少しでも役に立てられるよう全力で走り続けたいと思います。



### H30.6月 定例会

#### ◆安全対策について

Q：通学路に防犯カメラの設置で犯罪の抑止になるか。

A：必要な施設への防犯用具の設置やマニュアルに基づく対応力の向上に努めていきたい。



#### ◆子どもの安全が第一

串町では、市内で一番先に防犯カメラを9か所設置しました。

#### ◆山間地の学校跡地利用について

Q：山間地などに思い切って若者たちが楽しめるスケートボードなどのスポーツ施設の誘致を考えてはどうか。

A：里山地域の廃校等を地域の特性を生かし活用してきた。今後も地域の活性化につながるよう地元と協議し検討していく。

### H30.3月 定例会

#### ◆地域福祉の充実について

Q：ハード面で地域福祉の拠点として町の公民館や集会場の活用が重要だが、施設整備の地元負担が重荷である。地元負担の軽減が図れないか。

A：整備を行うにあたり、地元が望む改修内容や規模、負担可能な予算を示してもらい、設計内容を可能な限り調整し、地元理解をいただきながら事業を進めていきたい。

#### ◆子ども食堂の設置についての考えは。

A：子どもの孤食などに地域主体で取り組むことがますます大切になる。できる限りの支援をしたい。

#### ◆民間主導によるスポーツ施設の誘致について

Q：アスリートの育成は施設の充実と指導者が大事。サッカー。ラグビー場など民間による施設の誘致を図れ。

A：多目的に使える施設は検討していく価値がある。民間の方が小松とタッグを組みたいという魅力があるまちを示していくべきである。

#### ◆加賀海浜産業道路の4車線化について

Q：市道城南松崎線で、朝夕の混雑により串町や村松町の通学に入ってきて大変危険。この危険を熟知しているか。4車線化は待たなしである。

A：公安委員会と現状を確認し対応したい。4車線化については、交通状況等を注視し検討したい。

### H29.12月 定例会

#### ◆木場潟花火大会の開催

Q：平成30年何月にいくらの予算をつけるのか。

A：複数の市民組織が実施に向けて関係団体と調整を行っており、開催時期は、野鳥の繁殖時期である春、渡り鳥シーズンの秋から冬を避けた7月から9月頃で調整されている。



#### 木場潟 熱意の大輪再び

2018年9月1日（土）  
午後8時から、10年ぶりに木場潟で花火大会を開催することになりました。

### H29.9月 定例会

#### ◆犬猫殺処分ゼロに向けて

Q：獣医師との連携やボランティア団体との連携は。

A：市では獣医師会と協力して、動物愛護について、情報共有や情報発信を行ってまいります。

Q：「動物の遺棄・虐待は犯罪です。」のポスターを市内全小中高校に。

A：今後も動物愛護に関する普及啓発を行ってまいります。

#### ◆子供達の登下校時の安全策は

Q：通学路のソフト、ハード面からの整備を進めよ。

A：安全対策として、情報連携、防犯カメラ設置等による未然防止、児童の危険回避能力の育成が重要であり、引き続き指導・支援を行ってまいります。

### H28.9月 定例会

#### ◆企業誘致について

Q：ずっと企業誘致を期待してきたが、未だ成果がなく残念である。企業誘致は最大の雇用対策である。

A：一定の成果を上げてしていると認識している。

#### ◆災害に強いまちづくり

Q：大雨、台風による洪水対策、言葉だけでなく整備を進めよ。

A：排水能力向上に向けた排水路の整備等、継続して行っていく。

### H28.6月 定例会

#### ◆元気シニア対策について

Q：はつらつシニア支援事業がスタートし、各地域で取り組んでいるが、施設の充実を。

A：わがまち環境整備助成金制度や防衛施設庁の助成等や地域の实情に合った制度を活用して欲しい。



元気で  
長生き！  
はつらつシニアを支援していきます。



### H28.3月 定例会

#### ◆議会と執行部の連携について

Q：もっと積極的に国に対し要望・陳情の行動を起こすべきである。市は各省に出かける事が大事。

A：要望は、単独での活動や必要に応じ合同活動を行っており、今後ともそれぞれが特色を生かしやっていきたいと思っている。



### H28.3月 定例会

#### ◆ゴミダイエット50%費

Q：ごみダイエット袋24枚に対し、不公平感がないか。使い切ると追加は有償になるのか。

A：減量化、リサイクルの意識が異なることも考えられる。指定袋は地域力を生かし、余る世帯から譲り受けることもできる。それでも不足する分は、取扱店でお求めいただく。

Q：ごみはいろんな所から出るが、例えば町内会行事、いろんな各種団体行事から出るごみはどうなるのか。

A：町内会等と意見交換を進め、制度設計を高めていきたい。

### H28.3月 定例会

#### ◆公立4年制大学について

Q：新幹線駅舎と駅南ブロック複合施設が一体化することが大事ではないか。

A：一体化は構造上、またコスト的にも難しいが、雨や雪の防止策や高架下の活用等で駅周辺のレベルアップを図っていきたい。

#### ◆小松の農業政策について

Q：6次産業化に向け、米対策として米のビューレ化に期待したいと思うが。

A：米のビューレ化には品種の差もあり、本市では、大麦、トマト、ニンジンを中心に実施している。

### H27.9月 定例会

#### ◆クリーンセンター建設について

Q：80億円も要して建てるのに1社の応募しなかったのは非なる問題ではないか。

A：建設実績や発電効率等の参加要件があったため、1社になった。

Q：80億円も投資するのに1社しかいなかったのは疑われないか。

#### ◆北陸新幹線建設促進費について

Q：26年度決算の負担金の額は。

A：1億95万2千円余りである。

Q：具体的に来年度以降の金額は。

A：ピーク時で2億9千万円前後の予定である。

Q：用地買収費、残土、解体廃棄物の処分費はどれくらいか。